

生成AIを活用した事業計画例（第1版）

令和8年4月16日

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

飲食業

| | |
|------------|--|
| 省力化する業務 | 店舗管理のルーチン業務・マーケティング戦略の立案・新商品企画 |
| 生成AI活用ポイント | データ集計・分析業務の自動化、マーケティング戦略の立案 生成AIを活用し、データ分析や提案の作成などのアシストを行う。 |
| 省力化ポイント | 人手で行っていた売上データや営業日報の集計・分析について、生成AIを活用して自動化、 分析に基づくマーケティング方針や会議アジェンダの自動生成が可能 に。 |

Before

- 売上データの集計・分析をエクセルで実施。各店舗への確認等も発生。
- 分析したデータをもとに、マーケティング方針や定例会議のアジェンダを人手で作成。



After

- 各店舗の売上データや日報についてシステムで自動分析。
- 分析結果に基づき、マーケティング方針や会議アジェンダを自動生成することで、作業を省力化。

注)

・この資料は、今後、省力化補助金（一般型）の申請を検討されている事業者の皆様向けに、申請のイメージがわくよう、参考として、一般型公募において実際に採択された事業計画の概要をお示しするものです。

・ここでお示しする事業計画の概要は、**事業者から提出のあった事業計画を事務局にて短縮・要約等して加工したものであり、実際に提出された事業計画書とは異なります。**
 ・なお採択審査においては、様々な観点から総合的に審査をさせていただきますので、ここで紹介した事業計画と同様の事業計画を提出したとしても、**不採択となる可能性がございます**のでご注意ください。

・また、**単なるソフトウェア開発やシステムの外部販売等を目的とした申請内容は対象外**となりますので、ご注意ください。詳細は公募要領をご確認ください。

・なお、**実態のないシステム開発など、不正と判断される事例については厳正に対処いたします。**

広告業

| | |
|------------|---|
| 省力化する業務 | コンテンツ作成業務 |
| 生成AI活用ポイント | 多量作成の自動化・迅速化 生成AIを活用し、複数バージョンのデザイン案を即座に作成可能に。 |
| 省力化ポイント | これまで1案件ごとにデザイナーが複数案を作成していたところ、生成AIを活用することで複数案件で複数案の作成が可能になり、当該業務の リソースを削減 。 生成AIと保有する素材の連携によりコンテンツの幅の広がり が期待。 |

Before

- デザイナーが1案件ごとに複数のデザイン案を作成。
- 使用されない案も作成することで非効率な作業が発生。



After

- 生成AIを活用し、複数の案を即座に作成することが可能。
- 保有する独自素材と生成AIを組み合わせることで、デザインの幅も広がるのが期待。

注)

・この資料は、今後、省力化補助金（一般型）の申請を検討されている事業者の皆様向けに、申請のイメージがわくよう、参考として、一般型公募において実際に採択された事業計画の概要をお示しするものです。

・ここでお示しする事業計画の概要は、**事業者から提出のあった事業計画を事務局にて短縮・要約等して加工したものであり、実際に提出された事業計画書とは異なります。**
 ・なお採択審査においては、様々な観点から総合的に審査をさせていただきますので、ここで紹介した事業計画と同様の事業計画を提出したとしても、**不採択となる可能性がございます**のでご注意ください。

・また、**単なるソフトウェア開発やシステムの外部販売等を目的とした申請内容は対象外**となりますので、ご注意ください。詳細は公募要領をご確認ください。

・なお、**実態のないシステム開発など、不正と判断される事例については厳正に対処いたします。**

情報通信業

| | |
|------------|---|
| 省力化する業務 | コード確認業務、データ整備の自動化 |
| 生成AI活用ポイント | コード確認業務の自動化 生成AIを活用し、コードレビュー案を生成、PDF解析によるデータ整備。 |
| 省力化ポイント | これまでエンジニアが全てのコードを確認していたものを生成AI活用により 大幅に自動化 。 PDFの自動解析及びデータ整備自動化 により データ更新作業が削減 。 |

Before

- エンジニアが全てのコードを手作業で確認。
- 更新のためのデータ検索・登録を手作業で実施。



After

- 生成AIが自動でコード確認を行いレビュー案を提示。
- PDF解析によりデータ検索からデータベースへの登録まで自動化。

注)

・この資料は、今後、省力化補助金（一般型）の申請を検討されている事業者の皆様向けに、申請のイメージがわくよう、参考として、一般型公募において実際に採択された事業計画の概要をお示しするものです。

・ここでお示しする事業計画の概要は、**事業者から提出のあった事業計画を事務局にて短縮・要約等して加工したものであり、実際に提出された事業計画書とは異なります。**
 ・なお採択審査においては、様々な観点から総合的に審査をさせていただきますので、**ここで紹介した事業計画と同様の事業計画を提出したとしても、不採択となる可能性があります**のでご注意ください。

・また、**単なるソフトウェア開発やシステムの外部販売等を目的とした申請内容は対象外**となりますので、ご注意ください。詳細は公募要領をご確認ください。

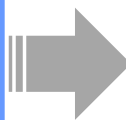
・なお、**実態のないシステム開発など、不正と判断される事例については厳正に対処いたします。**

飲食業

| | |
|------------|--|
| 省力化する業務 | 営業データ分析、採用業務、シフト作成業務 |
| 生成AI活用ポイント | 分析・調整業務の自動化 営業データの分析及び戦略提案を自動化、採用業務の日程調整等を自動化、従業員のシフト調整を自動化する。 |
| 省力化ポイント | これまで従業員が行っていたデータ分析、採用に伴う面接日程調整、従業員のシフト調整といった ルーチン業務を自動化 。 |

Before

- 従業員が手作業で営業データを分析し戦略を検討。
- 採用面接等の調整を従業員が実施するため、応募へのレスポンスが即座にできないケースが発生。
- シフト調整を人間が行うことで不公平や調整コストが発生。



After

- 営業データを自動で分析し戦略の提案まで自動化することで、より深い戦略検討が可能に。
- 面接調整を自動化することで迅速なレスポンスが可能になり、採用機会の逸失を防止。
- シフト調整をシステム化することで調整コストの削減、より公平なシフト作成が可能に。

注)

・この資料は、今後、省力化補助金（一般型）の申請を検討されている事業者の皆様向けに、申請のイメージがわくよう、参考として、一般型公募において実際に採択された事業計画の概要をお示しするものです。

・ここでお示しする事業計画の概要は、**事業者から提出のあった事業計画を事務局にて短縮・要約等して加工したものであり、実際に提出された事業計画書とは異なります。**

・なお採択審査においては、様々な観点から総合的に審査をさせていただきますので、**ここで紹介した事業計画と同様の事業計画を提出したとしても、不採択となる可能性がございます**のでご注意ください。

・また、**単なるソフトウェア開発やシステムの外部販売等を目的とした申請内容は対象外**となりますので、ご注意ください。詳細は公募要領をご確認ください。

・なお、**実態のないシステム開発など、不正と判断される事例については厳正に対処いたします。**